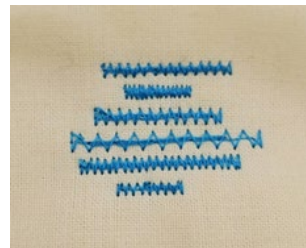


令和2年度 製造現場へのAI・IoT導入促進補助金交付事業 成果報告

有限会社オオミスタイル 「IoT活用の設備導入による衣服縫製体制の整備事業」

■外国人観光客に人気であった主要取引先の京都和風鞆がコロナ禍により大幅に販売が減少している状況で、従来の主力であった裁断のみの受注から、裁断から縫製まで一貫した製造ラインを構築することにより、新規販路開拓を目指す取組みを実施した。一貫ライン構築のため、従来外注していた門止め（*）のできる特殊ミシンを導入した。本マシンは、門止めの顧客仕様をインターネット経由でデータ取得可能なIoTマシンであり、これにより作業効率向上の目途もついた。

<門止め>



(*）門止めとは、縫い止まりの補強やポケット口、ファスナー、鞆の持ち手等に使用する特殊な縫製であり、通常のマシンでは対応が出来ず専用マシンが必要



成果

・本マシン導入による効果は以下の通りであり、現時点で1.5人・月の効果を見込む。

効果1) 門止めの工程含むウィンドブレーカー縫製の新規依頼あり
この取引先からは、今後も継続して、受注予定があり、データ活用により作業効率の大幅向上を期待できる。

効果2) 従来は得意先であっても門止め仕様については、実物を見て直接打合せによる確認作業が必要であったが、本設備導入により、数値データを確認するだけで、すぐに作業に取り掛かることが可能。

効果3) 門止め内製化により、リードタイムは1～2日程度となり顧客満足度とともに生産能力向上による新規販路開拓が期待できる。

効果4) コロナ禍で従来の鞆関係が受注減となったが、本マシン導入により、新たにコロナ対応の防護服や福祉服の受注に繋がった。

今後の展望

・現在、生産管理用クラウドアプリを試行導入し、顧客注文の仕掛状況の見える化を図っており、この顧客情報に門止めのデータも追加することで顧客データ量が増えれば、顧客要望の傾向把握や当社から多様な門止めのデザイン提案を行うことも考えている。

